

記者発表（資料配布）				
月／日 （曜日）	担当部署名	電話番号 （ダイヤル）	発表者名 （担当名）	その他配布先
10／16（水） 14:00	県立考古博物館 企画広報課	(079) 437-5589	副館長兼総務部長 川由 伸一 （館長補佐兼企画広報課長 柏原 正民）	東播磨県民局 北播磨県民局

## 兵庫県立考古博物館 11月のもよおし案内

開催日時	イベント名・内容	会場	料金等	備考
10/5(土) ～12/1(日) 9:30～17:00 [ 入館は 16:30 まで ]	<p>特別展「埴輪の世界—埴輪から古墳を読みとく—」</p> <p>埴輪とは、古墳の墳丘や内堤などに並べられた家、動物、人物などを模した土製品です。</p> <p>但馬最大の前方後円墳である池田古墳の発掘調査では、水鳥形埴輪をはじめ家形、船形埴輪などが当時の姿で見つかり、古墳における埴輪の役割が具体的に推測できるようになりました。</p> <p>本展では、国の重要文化財になった池田古墳出土埴輪を中心に、各地で見つかった埴輪からその変遷や役割、さらに中国の墳墓とも対比することで、古墳時代の日本における死生観について考えます。</p>	特別展示室	大人：500円 大学生：400円 高校生以下無料	担当：学芸課
11/2(土) 10:00～15:00	<p>大中遺跡まつり（播磨町と共催）</p> <p>テーマ“幕開ける 令和最初のオポナカまつり！”</p> <p>普段とはちがう、特別な古代体験が楽しめます！</p> <p>当館実施予定</p> <p>勝手野古墳群のトントン相撲、おり紙ではにわ、ペーパークラフトで古代の船をつくろう、クイズ選手権、スタンプポン！して鏡づくり、拓本でしおりをつくろう、小皿に絵付けをしよう、自然を染めよう、ガラス勾玉づくり、竪穴住居で遊ぼう他</p>	館内 大中遺跡公園	一部有料	担当：学習支援課
11/16(土) 13:30～15:00	<p>—特別展講演会—</p> <p>「埴輪の源流—古代中国と日本—」</p> <p>講師：和田 晴吾（当館館長）</p>	講堂	無料 定員 120人	担当：学芸課 当日受付 12:00 開場

## 加西分館「古代鏡展示館」

※加西分館をご利用の際には、別途県立フラワーセンター入園料（一般 500 円）が必要です。

フラワーセンターへの入園は 16 時まで

開催日時	イベント名・内容	会場	料金・備考
9/13（金）～ 令和 2 年 3/10（火） 9:00～17:00 入館は 16:30 まで	<b>企画展</b> 「龍 翔ける！」 龍は、人間が作り出した架空の生き物で、その姿は、蛇のように長い体に四脚と角やひげをもち、自在に天空を翔けて雨や雷を起こすとされました。 その姿は時代とともに変化して、自然の恩恵をもたらし、東方の守り神や皇帝の象徴になると同時に、時として災いを起こすと信じられ、尊貴で聖なる靈獣として畏怖されてきました。 本展では、千石コレクションの銅鏡に描かれた飛翔する龍の勇姿を追います。	展示室	100 円（高校生以下無料）
11/2（土） 13:30～14:00	<b>学芸員によるギャラリートーク</b> 展示のみどころを解説します。 講師：加西分館学芸員	展示室	要観覧券
11/16（土） 13:30～15:00	<b>考古楽講座「古代鏡の楽しみ方 3」</b> 古代鏡の楽しみ方について学芸員が解説します。	古代鏡展示館 2 階	参加費：無料 対象：中学生以上 定員：先着 30 人（要電話予約）



Hyogo Prefectural Museum of Archaeology

兵庫県立考古博物館

〒675-0142 加古郡播磨町大中 1-1-1

TEL : 079-437-5589 FAX : 079-437-5599

【HP】 <http://www.hyogo-koukohaku.jp/>

【BLOG】 <http://koukohaku.blogspot.jp/>



兵庫県立考古博物館 加西分館

古代鏡展示館

Hyogo Prefectural Museum of Ancient Bronze Mirrors

〒679-0106 加西市豊倉町飯森 1282-1

（兵庫県立フラワーセンター内）

TEL : 0790-47-2212 FAX : 0790-47-2213

【HP】 <http://www.hyogo-koukohaku.jp/kodaikyou/>

【BLOG】 <http://kodaikyou.blogspot.jp/>